



令和6年度(2024年度) 補助事業等実績報告書

令和7年3月31日

函館市長 大 泉 潤 様

住 所 函館市末広町4番19号
補助事業者等 函館市地域交流まちづくりセンター
氏名または団体名 函館港ルミナシヤ映画祭実行委員会
および代表者氏名 実行委員長 米田 哲夫

補助事業等の名称 第30回函館港ルミナシヤ映画祭2024・第28回シリア大賞開催事業

令和6年(2024年)5月9日函観振をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和7年(2024年)3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	2,000,000円
補助金等領収済額	金	2,000,000円
補助金等領収未済額	金	0円
精 算 額	金	2,000,000円
返 納 額	金	0円

補助事業等の計画（実績）書

名 称	第30回函館港イルミネーション映画祭2024 開催事業
開 催 期 日	令和6年（2024年）12月 6日（金）～ 令和6年（2024年）12月 8日（日）
開 催 場 所	・函館山ロープウェイ山頂展望台クレモナホール 収容人数 160名 ・函館市公民館 収容人数 282名
主 催 者 ， 共 催 者 お よ び 後 援 者 等	主 催：函館港イルミネーション映画祭実行委員会 共 催：函館山ロープウェイ株式会社，金森商船株式会社 特別後援：函館市，はこだてフィルムコミッション， 一般社団法人函館国際観光コンベンション協会
参 加 人 員	ゲスト 11名 実行委員会・ボランティア 25名 入場者数 1,545名（延べ）
補 助 事 業 等 の 内 容	① 映画の上映（函館ロケ作品，邦画新作，ショートフィルム等） ② ゲストによるトークショー&ティーチイン ③ 若手映像作家によるショートフィルム上映（ショートムービーコンペティションを含む） ④ ホームページ・ツイッターなどによる情報発信
補 助 事 業 等 の 実 施 に よ る 効 果	・映画監督や映画に携わる人達とアマチュア映像作家・市民が交流できる基盤をつくり，映画製作を含め広く文化的な情報を函館から発信した。 ・函館に関係のある監督の作品や，函館では公開されない新旧合わせた邦画の名作を上映することにより，市民に幅広く映画を鑑賞できる機会を提供した。 ・平成30年度から開催しているショートムービーコンペティションを通じて，映画界を担う人材の発掘・育成を行い，今後のステップアップに繋がるような機会を提供した。
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の計画（実績）書

名 称	函館港イルミネーション映画祭第28回シナリオ大賞 開催事業
応募期間等	応募期間：令和6年5月14日（火）～ 8月10日（土） 審 査：令和6年8月17日（土）～11月11日（月）
受賞作の発表等	令和6年11月11日に東京で最終審査会を開催し，12月の本祭において授賞式を行った。
審 査 員	荒俣宏（作家），河井信哉（プロデューサー），三島有紀子（映画監督）
主催者，共催者および後援者等	主催：函館港イルミネーション映画祭実行委員会 後援：函館市，はこだてフィルムコミッション等
補助事業等の内容	① 映画創りの基になるシナリオの募集 受賞作品は映画祭開催時に発行する冊子に掲載する ② 受賞作品の中から，継続的に映画化を目指す ③ 受賞作品 ・函館市長賞（グランプリ） 「函館家族」 土屋 眞利 ・準グランプリ 「パンと小麦粉とひまわり」 大島 範之
補助事業等の実施による効果	○ 本事業の開催によって，若手映画人と市民の交流やシナリオ大賞による作品の募集・映画化を通じ，函館が映画や映像制作に意欲的に取り組むまちとしての認識を高めてもらえたとともに，新たな函館の魅力を発掘し全国的なPRができた。 ○ 特に，シナリオ大賞については，今年もテーマを「函館」とし，ロケ地として函館をイメージできるよう道筋をつけることとした。平成13年度から受賞作品の映画化が継続的に行われているが，当映画祭の特色である映画を創る映画祭として認知度も高まっている。また，今年度は66作品の応募があったが，この中の受賞作からも継続的に函館発の映像作品が生まれる可能性があり，函館の魅力を次代に繋ぐと同時に将来を担う若い人材の才能育成に寄与することができた。 ○ これまでの活動に対して平成27年度「北海道地域文化選奨」，令和元年度「函館市文化賞」が贈呈されており，今後も受賞団体として恥じない活動を行っていきたい。 ○ 2023年，長編8作品目として，2009年第13回審査員奨励賞受賞作品「記憶代理人」が「消せない記憶」の上映タイトルで全国上映された。 ○ 今後も映像文化を発信する映画祭として着実に全国的な知名度を高めていき，継続してシナリオ大賞受賞作品の映画化を目指すことで，函館が「映画・映像の街」であることに貢献していきたい。
備考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支予算（決算）書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－本年度決算額) (A－B)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己財源	613,000	463,000	226,857	34,820	386,143	428,180	会費・実行委員会負担金
入場料収入	510,000	510,000	409,500	409,500	100,500	100,500	前売・当日 パーティー券 334,500円 75,000円
協賛金	650,000	650,000	1,050,000	1,050,000	△ 400,000	△ 400,000	函館山ロープウェイ 1,000,000円 金森商船 50,000円
市補助金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	函館市補助金
国補助金	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	0	日本芸術文化振興会
広告料	800,000	800,000	765,000	690,280	35,000	109,720	
シナリオ大賞手数料	300,000	300,000	198,000	198,000	102,000	102,000	手数料 198,000円 (@3千円×66作品)
サポーターズ 年会費	150,000	150,000	69,000	69,000	81,000	81,000	
ショートムービーコ ンペティション参加 料	100,000	100,000	35,000	35,000	65,000	65,000	参加料 35,000円 (@1千円×35作品)
物販	10,000	10,000	47,600	47,600	△ 37,600	△ 37,600	
合 計	6,333,000	6,183,000	6,000,957	5,734,200	332,043	448,800	

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部（映画祭開催分）

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－本年度決算額)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
舞台費	688,000	688,000	682,065	682,065	5,935	5,935	機材使用料等 544,500円 函館市公民館使用料 47,565円 スタジオレンタル料 90,000円
発表費	350,000	350,000	421,610	421,610	△ 71,610	△ 71,610	フィルム代 421,610円
報償費	320,000	320,000	300,000	300,000	20,000	20,000	MC謝礼等 50,000円 ショートムービーコンペティション 審査立会料 200,000円 観客賞グランプリ 30,000円 実行委員会特別賞 20,000円
旅費	650,000	650,000	756,830	754,230	△ 106,830	△ 104,230	ゲスト等来函費 578,530円 (旅費・宿泊費) タクシー代 59,900円 映写技師宿泊費 41,000円 東京事務局来函費 77,400円
事務費	189,000	189,000	153,546	151,276	35,454	37,724	まちづくりセンターブース代 36,000円 HP制作・管理委託料 60,000円 固定電話通話料 23,529円 コピー代・印刷代・事務用品等 19,867円 振込手数料 12,870円 両替手数料 400円 証明書等発行手数料 880円
通信運搬費	150,000	150,000	63,450	63,450	86,550	86,550	ハンフレット等送料 3,450円 ロープウェイ搭乗料 60,000円
宣伝費	1,056,000	1,056,000	854,860	854,860	201,140	201,140	看板・デザイン各種 233,200円 販売手数料 21,660円 東京事務局広告宣伝費 600,000円
印刷費	500,000	500,000	440,550	440,550	59,450	59,450	ポスター、チラシ、プログラム、チケット等 印刷費 417,450円 封筒印刷費 23,100円
記録費	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	エンドロール製作、ビデオ・記録写真 プリント代等 50,000円
交流費	150,000	0	261,887	0	△ 111,887	0	ゲスト交流費 261,887円
合 計	4,103,000	3,953,000	3,984,798	3,718,041	118,202	234,959	

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部（シナリオ大賞開催分）

（単位：円）

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減 (本年度予算額－本年度決算額) (A－B)		内訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
会場費	30,000	30,000	0	0	30,000	30,000	
報償費	1,410,000	1,410,000	1,400,000	1,400,000	10,000	10,000	クラブ*リ函館市長賞1,000,000円 準クラブ*リ 100,000円 審査員謝礼 300,000円 (@100,000×3名)
旅費	385,000	385,000	285,730	285,730	99,270	99,270	受賞者来函費 122,200円 審査員来函費 163,530円
事務費	15,000	15,000	4,950	4,950	10,050	10,050	振込手数料 4,950円
通信運搬費	10,000	10,000	1,290	1,290	8,710	8,710	郵送料 1,290円
宣伝費	50,000	50,000	0	0	50,000	50,000	
印刷費	290,000	290,000	320,900	320,900	△ 30,900	△ 30,900	シナリオ冊子製作費 297,800円 募集チラシ印刷 23,100円
雑費	40,000	40,000	3,289	3,289	36,711	36,711	事務用品等 3,289円
合計	2,230,000	2,230,000	2,016,159	2,016,159	213,841	213,841	

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部 合計

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－前年度予算額) (A－B)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
映画祭開催分	4,103,000	3,953,000	3,984,798	3,718,041	118,202	234,959	
祭り大賞開催分	2,230,000	2,230,000	2,016,159	2,016,159	213,841	213,841	
合 計	6,333,000	6,183,000	6,000,957	5,734,200	332,043	448,800	

※実績報告の場合 収支差引額 0円

- (注)
1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。